

令和7年度第2回港区区政会議後にいただいたご意見と区役所の対応・考え方

資料 8

番号	部会	担当課	ご意見内容	区役所の対応・考え方
1	全体会	総務課 (総務・人材育成)	区役所のトイレですが小さなお子さんを連れて一緒に入れないと知り合いから聞きましたので、改装していただけないでしょうか？ 人口増加を目標としているなら子育て世代に優しい区政であって欲しいですしその根本となる区役所のトイレが古いというのはいかがなものかと思います。予算もあるのは重々承知しておりますがご検討お願いします。	区役所内全フロアの男女トイレの個室（洋式のみ）にはベビーチェアを、3階を除く全フロアの多目的トイレにはベビーシートを設置しておりますのでご活用ください。 当区役所は築30年が間近となった古い施設であり、トイレについても配管詰まり等の様々な不具合が生じていることから、改修の必要性は承知しておりますが、更新の際には、全面改修が必要であり、工事費は概算で数億円規模となります。一方、他の設備についても多数、更新が必要な状況であり、厳しい財政状況の中、エレベーターなどの人命にかかわる緊急度の高いものから更新を実施する予定としておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。
2	全体会	協働まちづくり推進課 (エリア開発推進)	池島、港晴小学校と築港中学校が統合されて廃校になると聞きました。自分も築港中学校出身で残念な気持ちがありますが次の活用はどうしようと考えていますか？ 是非、区民の皆さんと考えてほしいです。	港区では、令和6年1月に策定した「港区西部地域学校再編整備計画」に基づき、令和9年4月に中学校（港・築港）、令和11年4月に小学校（八幡屋・港晴・池島）の再編を予定しています。残念に思われながらも、上記の学校再編の必要性をご理解いただいておりますことに、あらためて感謝申し上げます。 なお、学校再編に向けた住民説明会等の経過につきましては、港区ホームページに掲載していますので、ご参照ください。 <港区HP:港区における学校再編に向けた取り組み及び検討状況について> https://www.city.osaka.lg.jp/minato/page/0000607116.html 築港中学校、港晴小学校及び池島小学校は、それぞれの地域では、いずれも現在、「災害時避難所」「一時避難場所」「津波避難施設」に指定されており、他に代替施設もないことから、これら地域防災拠点機能については、再編後も継続していく必要があります。 さらに、防災訓練などの地域全体のコミュニティ形成に資する活動拠点等の機能についても継続していく必要があり、現在、この2つの機能を継続した学校跡地の活用に向けて、検討を進めています。 また、当該地域を代表する方々から意見を聴取する場として、「学校跡地活用検討会議」を開催することとしており、築港中学校については、これまで同検討会議を2回開催しています。 <港区HP:築港中学校 学校跡地活用検討会議（第2回）開催のお知らせ> https://www.city.osaka.lg.jp/minato/page/0000660420.html 港晴小学校、池島小学校についても、今後、築港中学校と同様に当該地域の代表の方々をメンバーとする検討会議を立ち上げる予定としています。今後も同検討会議の開催の都度、港区役所ホームページ等で情報発信してまいりますので、ご確認くださいませようお願いします。